

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成20年4月17日(2008.4.17)

【公開番号】特開2007-307405(P2007-307405A)

【公開日】平成19年11月29日(2007.11.29)

【年通号数】公開・登録公報2007-046

【出願番号】特願2007-199700(P2007-199700)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 2 Z

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

【手続補正書】

【提出日】平成20年2月28日(2008.2.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技領域に遊技球を打ち込むことにより遊技が行なわれ、遊技球を受入れやすい遊技者にとって有利な第 1 の状態と該第 1 の状態に比べて遊技球を受入れにくい遊技者にとって不利な第 2 の状態とに変化する可変入賞球装置を備え、前記遊技領域に設けられた始動領域に遊技球が進入したことを条件として、所定の始動態様で前記可変入賞球装置を前記第 2 の状態から前記第 1 の状態に制御し、前記可変入賞球装置に進入した遊技球が特定進入領域に進入したことに基づいて、遊技者にとって有利な特定遊技状態に制御する遊技機であって、

前記始動領域に遊技球が進入したことを条件として、前記特定遊技状態に制御するか否かを決定する特定遊技状態決定手段と、

該特定遊技状態決定手段により前記特定遊技状態に制御すると決定されたことに基づいて、前記特定進入領域への遊技球の進入によることなく前記特定遊技状態に制御する特定遊技状態制御手段と、

前記始動領域に遊技球が進入したことを条件として、複数の始動態様のうちから、前記可変入賞球装置の始動態様を決定する始動態様決定手段と、

該始動態様決定手段により決定された始動態様で前記可変入賞球装置を前記第 2 の状態から前記第 1 の状態に制御する可変入賞球装置制御手段とを備えることを特徴とする、遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

本発明は、たとえば、パチンコ遊技機やコイン遊技機あるいはスロットマシン等で代表される遊技機に関する。詳しくは、遊技領域に遊技球を打ち込むことにより遊技が行なわれ、遊技球を受入れやすい遊技者にとって有利な第 1 の状態と該第 1 の状態に比べて遊技球を受入れにくい遊技者にとって不利な第 2 の状態とに変化する可変入賞球装置を備え、

前記遊技領域に設けられた始動領域に遊技球が進入したことを条件として、所定の始動態様で前記可変入賞球装置を前記第２の状態から前記第１の状態に制御し、前記可変入賞球装置に進入した遊技球が特定進入領域に進入したことに基づいて、遊技者にとって有利な特定遊技状態に制御する遊技機に関する。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００２

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００３

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００３】

従来から一般的に知られている遊技機としては、たとえば、特別図柄表示装置において変動された後に停止された図柄が、大当たり図柄であったときに、大当たりと称される特定遊技状態に制御するもの（特許文献１）があった。

【特許文献１】特開２０００－０５３９９号公報

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００４

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００４】

しかしながら、このような遊技機においては、遊技の興趣をより一層向上させることが望まれている。

【手続補正６】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００５

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００５】

この発明はかかる実情に鑑み考え出されたものであり、その目的は、遊技の興趣をより一層向上させることができる遊技機を提供することである。

【手続補正７】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

（１） 遊技領域（遊技領域４１）に遊技球（打球）を打ち込むことにより遊技が行なわれ、遊技球を受入れやすい遊技者にとって有利な第１の状態（開放状態）と該第１の状態に比べて遊技球を受入れにくい遊技者にとって不利な第２の状態（閉鎖状態）とに変化する可変入賞球装置（第１特別可変入賞球装置６６および第２特別可変入賞球装置４８、第１特別可変入賞球装置６６）を備え、前記遊技領域に設けられた始動領域（普通可変入賞球装置５８、始動入賞球装置５８ｂ、始動口スイッチ５６，６０）に遊技球が進入したこと（ＳＤ０１においてＹＥＳと判断されたこと）を条件として、所定の始動態様（第１特別可変入賞球装置６６の開閉片８１を回動させて開口部８２を開放する態様）で前記可変入賞球装置を前記第２の状態から前記第１の状態に制御し（ＳＰ０１）、前記可変入賞

球装置に進入した遊技球が特定進入領域（第１特定進入口８９、第２特定進入口９１、第１特定球検出器１２１ａ、第２特定球検出器１２１ｂ）に進入したことに基づいて（ＳＰ４０においてＹＥＳ、ＳＰ４２においてＹＥＳ）、遊技者にとって有利な特定遊技状態（大当たり）に制御する（ＳＰ４１、ＳＰ４５、ＳＰ１２）遊技機（パチンコ遊技機１）であって、

前記始動領域に遊技球が進入したことを条件として、前記特定遊技状態に制御するか否かを決定する特定遊技状態決定手段（ＳＬ０１～ＳＬ０４）と、

該特定遊技状態決定手段により前記特定遊技状態に制御すると決定されたことに基づいて、前記特定進入領域への遊技球の進入によることなく前記特定遊技状態に制御する特定遊技状態制御手段（ＳＬ０５、ＳＬ０８、ＳＭ０７）と、

前記始動領域に遊技球が進入したことを条件として、複数の始動態様のうちから、前記可変入賞球装置の始動態様を決定する始動態様決定手段（ＳＬ１３）と、

該始動態様決定手段により決定された始動態様で前記可変入賞球装置を前記第２の状態から前記第１の状態に制御する可変入賞球装置制御手段（ＳＤ０６ａ）とを備える。

【手続補正８】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００７】

このような構成によれば、遊技球が特定進入領域に進入したことにより特定遊技状態に制御されるとともに、特定進入領域への遊技球の進入によることなく特定遊技状態に制御すると決定されたことによっても特定遊技状態に制御される。また、複数の始動態様のうちから決定された始動態様で可変入賞球装置が制御される。このため、遊技の興趣を向上させることができる。

【手続補正９】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正１０】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正１１】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１０

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正１２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１１

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正１３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１２

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 3

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 4

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 5

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 6

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 7

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 8

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 0】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 9

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 0】

以下に、本発明の実施の形態を図面に基づいて詳細に説明する。以下の実施の形態においては、遊技機を示すが、本発明はこれに限らず、たとえば、封入式の遊技機等であってもよく、遊技領域に遊技球を打ち込むことにより遊技が行なわれ、遊技球を受入れやすい遊技者にとって有利な第 1 の状態と該第 1 の状態に比べて遊技球を受入れにくい遊技者にとって不利な第 2 の状態とに変化する可変入賞球装置を備え、前記遊技領域に設けられた始動領域に遊技球が進入したことを条件として、所定の始動態様で前記可変入賞球装置を前記第 2 の状態から前記第 1 の状態に制御し、前記可変入賞球装置に進入した遊技球が特定進入領域に進入したことに基づいて、遊技者にとって有利な特定遊技状態に制御する遊技機であれば、どのような遊技機であってもよい。